うめきた2期区域 基盤整備事業の進捗状況と 暫定利用等について

うめきた2期区域の基盤整備事業の進捗状況

•平成35年春 新駅開業、平成35年春頃から順次まちびらき、平成38年度基盤整備完了に 向け、事業を推進

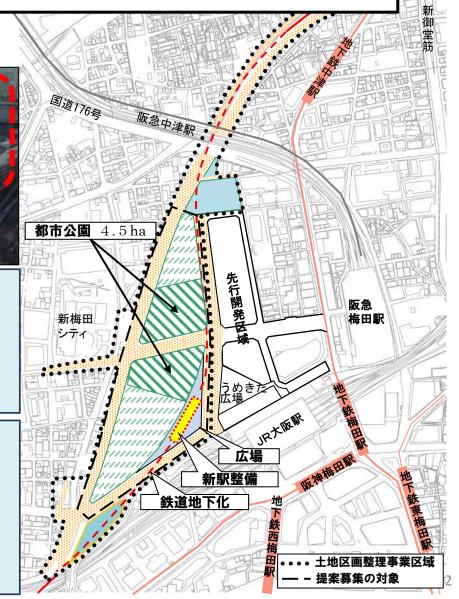


JR東海道線支線地下化事業及び 新駅設置事業

▶ 全工区において工事に本格着手 (トンネル構造物構築など)

土地区画整理事業

- ▶ 平成28年6月 第3回仮換地指定 (ヤード内工事範囲)
- ▶ 九条梅田線迂回路、 下水道敷設工事等を推進



平成28年度暫定利用の実施状況

- •うめきた2期まちづくりのプロモーション等が図られるよう、区域内用地の暫定利用を実施
- ・緑や花があふれる庭園、市民参加型・体験型のイベント、音楽と大阪の食文化を表現するイベント、 エネルギー利用技術の実証フィールドなど9事業を実施(※予定含む)

10月以降、3ヶ月間で延べ13万人以上が来場エリアを体感する機会が増え、新たなにぎわいが生まれている

うめきた2期のプロモーションに効果







10/2 Osaka Love Festival



10/9~ うめきたスポーツハプタディス



10/30 うめきたグリーンマーケット



12/4 「植育」イベント みどりの サンタとクリスマスツリー作り

平成29年度 暫定利用に向けて

平成29年度 暫定利用事業者募集 (エントリー募集)[H28.11.24~12.22]





利用期間・範囲について調整



委員会にて審査



2月下旬 事業者決定予定

うめきた2期区域暫定利用検討委員会

(有識者、関西経済連合会、大阪府、大阪市、都市再生機構で構成)